

2015年6月1日 (第30号)

セキヨリティ対策は

だいたいようぶですか？

こんにちは。6月の声を聞いたとたん、急に暑くなつたようです。気温の変化に負けないよう、体調には注意下さい。

◆ またまた、個人情報の大量流出がニュースになっています。個人情報類の流出には、大きく3種類あります。一つ目は、外部からシステムに侵入されるケースですが、セキヨリティ対策が十分に実施されている場合は、侵入を防げる場合が

ほとんどです。

二つ目は、大切なデータは、社内でもごく限られた専門家のみが扱えるように何重にもセキヨリティのチェックがかかっています。その限られた

◆ 専門家が持ち出して、もうケースです。三つ目は、今回のように、ウイルスメールを送りつけるケースです。ウイルスチェックをしっかりと実施し、かつ職員へのセキヨリティ研修が行われていれば防げるもので

今回の場合は、新種

のウイルスでかつ、メールの内容も本物らしく作られていたようですが、個人情報データも自分のパソコンにダウンロードしていたそうです。データベースもデータを保存して使うのは、例外と考へ、最低限、パスワードで保護すべきでしょう。



ITコンサルジュ・サービス

◆ 中小企業、個人店舗のセキヨリティ対策はどうすればよいのか？と遠慮なくご相談下さい。

ニュースレターの感想やご意見をお寄せください。

- ・メールの方は、 info@yoshi-web.jp
- ・FAXの方は、 046-204-7355
- ・電話の方は、 046-204-7360



http://www.yoshi-web.jp/
ホームページ簡単更新・WEBシステム開発

著作：
株式会社ヨシ・ウェブ・サービス
242-0006 神奈川県大和市南林間 2-13-8
代表取締役 吉岡 善一

- 社内システム開発は、まず相談から
- じっくり相談、しっかりアフターフォロー
- 顧客管理システム、見積作成システム等

どうぞご連絡ください。お客様のご要望をよくお聞きして対応いたします。

- 日本IBM 研究所で日本語パソコン1号機から設計開発
- 売れるホームページ作成。プログラム開発、サーバーなどトータルにサポートします



ヨシウェブデザインスタジオ